



富士見丘だより

No.1 令和4年4月6日
昭島市立富士見丘小学校
校長 稲垣 達也

学級、学年、学校、教職員、保護者、地域の方々、全ての「人とつながる」
論理や思考、コミュニケーション・表現や感性・情緒の基盤である「言葉でつながる」
あいさつが響き合い、子供同士、子供と大人、教職員と保護者・地域の人々と「心がつながる」

ハートフル富士見丘！子供は未来の守護者

今年も桜の季節が巡ってきました。お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。自然災害や感染症、戦争や侵略といった混沌とした社会情勢の中でも、例年の自然の巡りによって、今、生きていることの有難さを実感します。「自分を信じ、友を信じ、信頼できる社会を切り拓き、創造していく」児童を育てて参ります。この1年、皆様と共に、希望をもって歩んでいくことをお誓い申し上げます。

教育理念

- 1 子供は、未来の守護者。子供は、未来からの留学生。
- 2 教育は、未来からの負託を受けた極めて責任のある仕事である。
- 3 職員は、仕事に自ら付加価値を付けてこそプロである。



第一義は“すべての命を守る” “学びを止めない”

人類の未来を創造し、未来を守るのは、今の子供たちです。その子供たちを育てる学校教育は、未来を創る仕事と言えます。つまり、教育は未来からの負託です。私たちは子供たち一人一人の人格を尊重し、未来社会を担える人材を育てる責務を全力で全うしていきます。

結果に責任をもつ

70年の歴史と伝統のある学校として、三つの約束

1 『安全・安心』 学校は「安全」で「安心」できる場であること

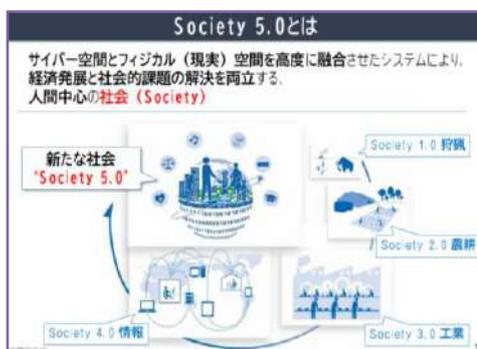
「一人に一つ」のかけがえのない命を守ることは、学校の最大の責務です。危険予知、危機管理、安全配慮に全力を尽くし、子供たちの安全を学校生活の全てに優先させます。そして、いじめや体罰などの人権侵害を許さず、誰もが安心して過ごすことのできる学校風土を築きます。

2 『ワクワクする授業』 授業が楽しい、学校が大好き、学校に行きたい

学校の判断基準は、「子供にとってどうか」です。子供にとってよりよい教育を行うのが学校です。子供一人一人を大切にし、一人一人を生かしていきます。そして、子供が主体的に学び・考え、成長し続ける力を付けることで、「学校が楽しい。学校に行きたい。」につなげます。

3 『未来を創造する子』 Society5.0 時代を主体的に生き抜く

予測できない変化を受け止め、正面から向き合い、主体的に関わろうとする子供。AI には代替できない創造性を発揮する子供。未知の課題を思索し、協働して新たな価値観や行動を生み出し、豊かで活力ある未来を創造する子供。そんな新たな時代を担う人材を育成します。



“誰一人取り残さない”
持続可能で多様性と包摂性のある社会を実現のため、2030年を年限とする17の国際目標『SDGs』が定められています。本校では様々なSDGsへの取組を通じてSociety5.0時代を生きる「未来の守護者」を育てて参ります。



～ 新しい時代を創造する「未来の守護者」たち ～

今年度のキーワードは『共感と尊敬』です。とりわけ、コロナ渦により、社会が切り離される中、人と人との『つながり』を重視します。子供たち同士、教員と子供、学校と家庭・地域、それぞれが尊敬し合い、本音で語り合える風通しの良い雰囲気をつくっていきます。

子供にとっては、**学びの基盤である「言語能力」「情報活用能力」「探究力」の育成とともに、それを支える認知能力とエンパシー（他者理解・共感する能力）を高め、自己有用感の醸成を目指します。**教員は、言葉を通して相互理解を図ることで、子供たちにとって親しみやすく、心を開いて相談できる存在になり、子供たちを守ります。学校は、家庭や地域に対し、開かれた教育課程の実現を目指し、説明責任を果たし、あらゆる『つながり』を密にします。そして、すべての大人が協働し、全力で、「自分を信じ、友を信じ、信頼できる社会を切り拓き、創造していく」子供たちを育てて参ります。

共感と尊敬 エンパシー

情報教育の充実

- ICT環境を充実させ、情報活用能力・プログラミング的思考を育成するとともに、「わかった」「できた」が実感できる授業を推進する。

言語活動の充実

- 専門家を招聘し、図書館を中核とした言語活動を充実させ、各教科の学びを深めるとともに、「書くこと」を中心に言語能力を育成する。

一人に一つの命を

守る

1人1台の端末の有効活用
デジタル教科書の有効活用
ICTを活用した授業改善

心豊かに感性を磨く読書
全教科で学校図書館を活用
短作文,感想文,調べ学習

多様な人々が

つながる

カリキュラム・マネジメントを確立し、効果的に教育の質を向上させます。

主体的・対話的で深い学びの視点で、「どのように学ぶか」を重視します。

総合的な学習の時間の改善
探求的な見方・考え方
未知の課題に対峙する力

学級満足度調査・コグトレ
認知,感情統制,対人スキル
やり抜く力,辛抱する力

未来社会を

切り拓く

探究活動の充実

- 「見方・考え方」を働かせて、学習対象と深くかかわり、問題を発見・解決したり、自己の考えを形成したり、創造したりする。

特別支援教育の充実

- さくら、きこえとことば、大空の強みを生かし、学級満足度調査・コグトレを効果的に活用し、一人一人の児童に全教員が深く関わります。

エンパシー（他者を想像し、相手の立場で物事を考え、捉え、理解、共感する能力）を育成する

臨時休校に対応する柔軟な教育課程

教育の質を高める働き方改革の具現

学び続ける教職員職員研修の充実

開かれた学校づくり学校HPの充実

目指すのは

「社会に開かれた教育課程」の実現

梵事徹底とは、革新的なことや特別のことではなく、目の前の課題をしっかり捉えて「やるべきことを、当たり前のことを、徹底してやること」です。

当たり前のことを徹底してやり抜くことで、富士見丘小学校の新たな歴史を創造して参ります。

梵事徹底
誰でもできる平凡なことを
誰もが得意なくらい
徹底して続けること
徹底して続けること
それ自体が非凡となる
小さなことを
積み重ねてこそ成功

必ず達成する具体的な方策

「**仰げば尊し 我が師の恩**」

子供たちが学び舎を旅立つ時に、心の底から、自ずと師を敬い、感謝や謙虚さ、品位を育てるために、**すべての教職員が師として崇高な職務行動を貫き、信頼される教育を確立する**

信頼される教育の確立

学校の組織力

- 全職員参加による経営参画
分掌⇔運営会議⇔職員会議
- 各自の役割分担の明確化
推進計画⇔自己申告⇔具現化
- 共同担任制でビジョンを共有
全学級を複数の教員が担当する

崇高な職務行動

- 相互尊敬・相互信頼の構築
呼称の徹底 ○○さん、○○先生
- すべての授業が真剣勝負
未来の守護者が学び方を学ぶ場
- 互いに適切な空間を保持
最適な距離感で信頼関係を築く

安全・安心の保障

- 感染防止・危機管理の徹底
すべての命を守り、学びを保障
- 凡事徹底 靴の踵を揃える
当たり前の事を徹底して続ける
- 適正就学と合理的配慮
個のニーズに応じた教育の提供

積極的な情報提供で相互補完的に協働 「社会に開かれた教育課程」「共にある教育」を実現

確かな学力の着目

指導形態・学習習慣

- 主体的・対話的で深い学び
個→集団→個の授業スタイル
- 新たな価値を創造する力
答えのない課題に納得解を導く
- 家庭の学習習慣の確立
学びのすすめ、ふじみ寺子屋

カリキュラム・マネジメント

- 探求的な学びの構築
「総合的な学習の時間」の再構築
- 指導計画の作成 学習発表授業
教科等の有機的な関連を図る
- 弾力的で効果的な編成
モジュールを生かした指導計画

多様な教育資源

- 地域人材・専門家等の活用
専門性を生かした教育を推進
- タブレット活用オンライン授業
ふじみ Smart tool 構想の推進
- ユニバーサルデザインの推進
すべての児童にやさしい授業

豊かな心の醸成

自己有用感

- 学級満足度調査を生かした活動の充実
児童による人権集会、いのちの授業、人権作文等
- 一人で悩みを抱えない相談体制の充実
児童が誰にでも相談できる SOS カード、一人を全員で

特別支援教育 子育てサポートファイル

- 児童の社会性の育成 コグトレ
認知、感情統制、対人スキル、やり抜く力、辛抱する力
- 校内委員会・特別支援教室等の連携
担任、指導教員、専門員、SC等との連携・協働

健やかな体の育成

豊かなスポーツライフ

- 運動の習慣化・日常化
元気アップがイブツを活用した授業・体育朝会・外遊び
- 心のバリアフリーの促進
多彩なパラスポーツ体験等を通じた障害者理解

健康教育と食育

- 新型コロナとの関わりから
給食指導、保健指導等、これまでと在り方が異なる
- 健康習慣、食習慣の定着
専門家と連携した指導の充実、グッドモーニング 60分

輝く未来に向かって

校内研究・研修の重視

課題解決能力 探求ノート

- 未知の課題に対峙する力
「思索する力」
「納得解を生み出す力」
「協働して未来を創造する力」

言語能力 思索コンテスト

- 学校図書館の活用
心豊かに感性を磨く朝読書
全教科で学校図書館を活用
短作文、感想文、調べ学習

情報活用能力 情報ガイドライン

- 論理的思考力の育成
プログラミング的思考
情報活用能力
情報モラル教育

主体的に社会とつながる キャリア・パスポート

- 児童が地域・社会・世界に向き合う
SDGsを念頭に、多彩な学びを計画的に展開

創造的な未来を切り開く エンパシー

- 未知の世界で生きる・他者理解
他者の感情や経験等を想像する能力（共感性）

「働き方改革」の徹底 教育の質を向上させ、児童・教職員にとって魅力ある学校に！

最終退勤時間・定時退勤日・残業 45 時間(月)以内 年休取得 15 日以上を促進

- 野球型からサッカー型へ チームの協働性とスピード
- 創造的な学校行事 運動会・音楽会の午前開催
- 校務支援ソフト活用 メールによる欠席連絡・アンケート
- デジタル化 通知文等、校内外の紙文書の廃止
- ゆとりある教育課程 月・金は5時間、水は4時間授業 長期休業日前後は午前授業 児童と向かう時間の確保

時間割の弾力的な編成

バランスよく、効果的な授業のために

“モジュール”って、何？

15分、60分、105分など、児童の発達段階や学習内容に応じて、**弾力的な時間割を組み、効果的な指導を行うこと**です。

本校では、15分間の単独のモジュールではなく、基本となる45分授業と連続する**〔45分+15分〕単位授業として構成**。

本校では、令和2年度から導入しています。

- 【授業時間設定に際しての留意点】新学習指導要領より
- 各教科等の特質を踏まえた検討を行うこと
 - 内容や時間のまとまりの中に適切に位置付けること
 - バランスの取れた資質・能力の育成に努めること
 - 授業のねらいを明確にして実施すること
 - 適切な教材を用いること

【例えば…】

授業時間をオーダーメイド

【45分+15分】単位授業

45分+15分の流れの中で、その日の授業をその日のうちに、定着を図る

- 〔算数〕 単元学習 45分 + 計算の反復学習 15分
- 〔国語〕 単元学習 45分 + 漢字の反復学習 15分

【60分】単位授業

- 〔理科〕 実験や観察を伴う学習を、導入から結論まで完結する
- 〔体育〕 用具準備から十分な運動量、振り返り時間まで確保する

【90分】単位授業

- 〔図工〕 教材等の準備、指導時間、作業時間等、十分確保する
- 〔社会〕 調べたことをグループで共有してまとめる時間を十分確保する

【105分】単位授業

- 〔生活〕 草花の観察、記録、考察、情報共有、学び合い、振り返りまで、十分確保する
- 〔総合〕 インタビューや調査研究、まとめ、話し合い等、まとまった時間で取り組む

令和4年度 生活時程表(週)

	月	火	水	木	金
8:05	8:05 職員の出勤時刻 勤務開始				
8:15	8:15 登校時刻 8:20 始業時刻				
8:20	全校朝会	朝学活	8:20- 児童集会	朝学活	
8:30	モジュール 1	コグトレ	8:35- 朝学活	短作文	モジュール 2
8:45	1	2	3	4	5
9:30	5分休み(授業準備)				
9:35	6	7	8	9	10
10:20	中休み(予鈴5分前)				
10:40	11	12	13	14	15
11:25	5分休み(授業準備)				
11:30	16	17	18	19	20
12:15	給食				
13:00	清掃	簡単清掃	清掃		
13:10	昼休み	低学年 下校13:15	昼休み		
13:30	モジュール 3	モジュール 4	クラブ委員会	モジュール 5	モジュール 6
13:45	21	22		23	24
14:30	下校14:45	5分休み	高学年 下校14:45	5分休み	下校14:45
14:35	職員の諸会議等 2学期～「27」	25	職員の諸会議等	26	寺小屋
15:20		下校15:35		下校15:35	寺小屋下校15:35
15:35	15:35-16:20 職員の休憩時間				
16:20					
16:35	16:20-16:35 職員の諸会議等		16:35 職員の退勤時刻 勤務終了		

4月の生活目標
「元気にあいさつをしよう」

4月の保健目標
「早寝早起きをしましょう」
グッドモーニング 60分の推進

<4月の行事予定>

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
4/4	5 春季休業(終) 前日準備(6年)	6 始業式・入学式 定時退勤日	7 特別時程4時間 身体測定(3~6年) 視力検査(1・2・3・5年) 聴力検査(さくら)	8 特別時程4時間 尿検査(一次) 身体測定(1・2年・さくら) 聴力検査(2・3年)	9	10
11 安全指導朝会 給食(始)(2~6年) 聴力検査(1・5年)	12 避難訓練 尿検査(一次予備①)	13 視力検査(2・5年) 委員会活動 定時退勤日	14 心電図検査	15 開校記念日 1年給食(始) 視力検査(4年) 保護者会(1・2・3年・さくら)	16	17
18 校長講話 尿検査(一次予備②) 耳鼻科検診(全) 保護者会(4・5・6年)	19 全国学力・状況調査(6年) 視力検査(3・6年)	20 1年生を迎える会 クラブ活動 定時退勤日	21 内科検診(2・3・4年さくら)	22 ふじみ寺子屋	23	24
25 視力検査(1年・さくら)	26 3・4年遠足	27 委員会活動 日光説明会(6年) 定時退勤日	28 内科検診(1・5・6年)	29 (祝)昭和の日	30	5/1

※新型コロナウイルス感染防止の観点から、予定が変更になる場合がございます。メールやホームページでお伝えしますので、ご確認よろしく願いいたします。

令和4年度の学級数と児童数

学年	組	男子	女子	合計	学年	組	男子	女子	合計
1	1	17	14	31	5	1	18	21	39
	2	16	14	30	6	1	11	17	28
2	1	11	12	23	さくら 学級	1年	9	1	10
	2	10	13	23		2年	8	0	8
3	1	12	11	23		3年	6	1	7
	2	10	12	22		4年	7	0	7
4	1	11	12	23		5年	4	0	4
	2	12	12	24		6年	4	1	5
				男子計	166	女子計	141	全児童	307

全校児童数307名でのスタートとなります。令和4年度のよろしく願いいたします。